

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

		管理No.	
施設の名称	西蔵王公園	指定管理者	西蔵王施設管理共同体
所在地	山形市大字岩波〜上桜田	県担当課	村山総合支庁都市計画課
指定期間	令和3年4月1日〜令和8年3月31日	(電話番号)	( 0 2 3 - 6 2 1 - 8 2 2 0 )
検証期間	令和3年4月1日〜令和4年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証
------	--------------	------------------

<b>1 仕様書等に沿った管理・運営業務の履行状況</b>		
① 管理・運営業務の履行状況	<p>管理については、管理水準に基づき実施する他、芝刈り、林地下刈り、巡回清掃は水準を上回る作業を行い、7箇所あるトイレについては水準の2から10倍を超える清掃を行うとともに、各トイレ前にプランターを設置し花を植栽したことで景観や衛生面の確保と快適なご利用に繋がりました。</p> <p>コロナウイルス感染対策としては、キャンプ場は全体の半数の13サイトでの利用、またバーベキューにおいても半数の8卓での利用に制限することで密対策を図りました。</p> <p>加えて、キャンプ場の電話予約の際は感染症防止の注意事項を丁寧に伝えるとともに、当直職員がきめ細やかに巡回指導を行うことで、トラブル発生や安全利用に努めました。</p>	<p>評価</p> <p>B</p> <p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理水準書に基づき、概ね適切な管理運営を行っている。</li> <li>利用者の安全性、利便性を継続的に確保するため、施設・設備の修繕等に取り組んでいる。</li> <li>コロナウイルス感染症拡大防止の対策を概ね適正に実施している。</li> </ul>
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	<p>県により、毎年遊具の更新がされておりますが、耐用年数を超えている遊具(滑り台等)があり、劣化が進行している状況です。また、遊具以外にも案内看板等、椅子とテーブル、森の遊び場トイレ手摺、芝生広場木橋等が経年劣化により、腐朽が進行しております。(※全て木製)案内看板等については支柱で応急措置をするともに県への予算要求を行っております。</p>	<p>《課題等の原因分析》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設整備後35年以上経過しており、施設・設備の老朽化が進行している。</li> </ul>
課題、問題点への今後の対応	<p>指定管理者においては、利用者の安全確保及び設備故障等によるサービス水準低下の防止を図るため、常日頃から適切な点検を行うとともに、小規模な修繕を適宜実施していく。</p> <p>森林エリアの除間伐や小規模修繕などを計画的に実施し、効果的な獣害対策を継続して検討し実施していく。</p> <p>大規模な修繕や更新等が必要となる施設については、利用者の安全性や利便性が損なわれないよう、県において計画的な修繕・更新を行う。</p>	

<b>2 利用者からの要望等への対応</b>		
① 意見・要望等及びその対応状況	<p>冒険広場周辺樹木にて毛虫が多く駆除してほしいとの要望を受け、その対応として「農薬取締法」に基づき使用目的、散布日時、種類等を事前に看板にて告知し、立入制限範囲を設定したうえで利用者への影響が少ない早朝に周辺飛散に配慮しながら散布を行い、作業後は翌日開放することで安全管理に努めました。</p> <p>展望広場の使用禁止とされている展望デッキ内へ侵入している人が見受けられ危険であることから改善してほしいとの要望を受け、これまで設置していたガードパイプに加え、カラーコーンを増設するとともに注意喚起張り紙やカラーテープで視認性を高めることで転落事故等の防止に努めました。高齢者や子供達でも利用しやすいトイレ洋式化設置要望については引き続き県へ予算要望を行いました。また、キャンプ場の整備要望については計画的にテントサイトの修繕を実施し対応しております。</p>	<p>評価</p> <p>A</p> <p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者からの意見や要望を把握し、速やかに課題の改善・解決に向けて取り組んでいる。</li> </ul>
意見・要望等への今後の対応	<p>今後とも利用者ニーズの把握に継続的に取り組み、サービスのさらなる向上につなげていく。</p>	

<b>3 指定管理者制度活用の効果</b>		
① サービスの向上	<p>開園にあたっては、コロナウイルス感染防止のため、県外からも多数の利用が見込まれたことから、キャンプ場やバーベキュー広場は利用制限を行った他、横断幕による社会的距離保持の呼びかけや各トイレには消毒液を設置するとともに、ホームページへの告知や園内への表示等でご理解を仰ぎながら「新しい生活様式」を促し安全管理には万全を期してお客様をお迎えました。</p> <p>自主事業については、立地特性を生かした新たな企画として親子参加型6教室と健康維持増進型1教室を含む10企画を行い、4教室は最小開講人数に達しなかったため中止しましたが、開催した6教室についてはご参加いただいた皆様が満足されている様子がうかがえました。</p> <p>西蔵王公園展望広場西方斜面での熊の目撃情報を受け、同日より閉園とし、火薬銃による追い払いや熊忌避剤を園内200箇所設置し侵入を防ぐ等の対策を行いました。その後、公園内や周辺地域において熊の目撃情報がなかったことから利用再開し、当面の間対策を継続することに加え、公園利用者へ熊出没に関する留意事項の周知徹底を行い安全管理に努めました。</p>	<p>評価</p> <p>A</p> <p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コロナウイルス感染症防止の対策に取り組んでいる。</li> <li>本公園の立地特性を活かした多様な自主事業を企画し、利用者サービスの向上に意欲的に取り組んでいる。</li> </ul>
② 経費の節減	<p>運動公園や悠創の丘を含め3公園共同の自主事業案内チラシを作成し、幅広く宣伝を行い、広告費を削減しました。また、剪定枝などの植物残渣を堆肥として使えるよう集積し管理を行い、剪定枝の処分費や肥料購入費を抑えました。自主事業については、施設企業共同体の有資格者を講師として2教室開催し講師費の削減へ繋がりました。また、キャンプ場や芝生広場前の外灯については、タイマー設定を行い、必要な時間に点灯するようにして節電しました。水の使用量削減については、日常巡回で出し放しの水栓等は気づき次第締め、節水の張り紙をして利用者に協力を促しました。29年度よりやまがたecoマネージメントシステムに移行し、引き続き環境負荷の削減に取り組まれました。</p>	<p>評価</p> <p>B</p> <p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>植物残渣の堆肥化を行い、残渣処分費や肥料購入費の削減といった経費の削減に取り組んでいる。</li> <li>自主事業の講師として、企業体内の有資格者を活用し、経費を抑えている。</li> </ul>
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	<p>公園を核とした地域コミュニティ活性化を図るため、地産地消の取組みから花苗を地域の県立高校から購入し、「未来の公園づくり」として花壇への植栽を協働で2回行いました。ボランティア団体である山桜探究会により、カワズザクラ3本、青ダモ5本の手入れとして2回の除草や肥料散布等を実施していただき活動の場を提供しました。今年で9年目となる西蔵王公園から悠創の丘に繋がる神尾古道の整備活動を4団体で予定しておりましたが、コロナウイルス感染防止の観点から、数名での現地確認や支障木伐採作業に変更して行い、ご利用の皆様へ安全利用を提供しました。自主事業においては講師に地域住民の人材を活用して開催しました。</p>	<p>評価</p> <p>B</p> <p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自主事業等の実施にあたり地域の方々と連携するなど、公園施設を活用した地域の活性化に取り組んでいる。</li> </ul>
総合的な評価	<p>公園の管理者として責任感を持って日々の業務にあたっており、全体として概ね適切に管理運営がなされている。</p> <p>利用者ニーズの把握に努め、サービスの向上に主体的に取り組んでいる。</p> <p>地域住民と一体となった公園づくりを行うなど、地域の活性化に貢献している。</p> <p>コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設内のコロナ対策に取り組んでいる。</p>	

【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B : 概ね適正に実施されている。
- C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。